年間授業計画　様式例

高等学校　令和8年度（１学年用）　教科　国語　科目　現代の国語

教　科：　国語　　科　目：　現代の国語　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　1 学年　A　組～　D　組

教科担当者：

使用教科書：（「標準　現代の国語」第一学習社　　）

教科　国語　　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】社会生活に必要な国語について、その特質を理解し、適切に使うことができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】社会生活における他者の関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。

【学びに向かう力、人間性等】言葉のもつ価値への認識を深め、言語感覚を磨き、国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

科目　現代の国語　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けている。	論理的に考える力や共感したり想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高めようとしている。	言葉を通して積極的に他者や社会と関わったり、物の見方、感じ方、考え方を深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域 話・聞	領域 書	領域 読	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	1 単元「世界を広げる」 【知識及び技能】 常用漢字を文や文章の中で活用でできる。 【思考力、判断力、表現力等】 叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 本文を粘り強く読み、事例と主張の関係を理解しようとしている。	・指導事項 文章構成を基に理解し、自分に照らして考えを深める。 ・教材「なぜ本を読むのか」 ・一人１台端末の活用	○	－	○	【知識及び技能】 常用漢字を文や文章の中で活用でできる。 【思考力、判断力、表現力等】 叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 【学びに向かう力、人間性等】 本文を粘り強く読み、事例と主張の関係を理解しようとしている。	○	○	○	8
	2 単元「話して伝えるⅠ」 【知識及び技能】 話し言葉と書き言葉の特長を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 相手・目的・場面に応じた言葉遣いを理解する。 【学びに向かう力、人間性等】 積極的に伝わりやすい表現を考え、学習課題に沿って説明や発表をしようとしている。	・指導事項 言葉の特徴を基に、伝わりやすい表現方法を理解する。 ・教材「話し方の工夫」 ・一人１台端末の活用　等	○	－	－	【知識及び技能】 話し言葉と書き言葉の特長を理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 相手・目的・場面に応じた言葉遣いを理解している。 【学びに向かう力、人間性等】 積極的に伝わりやすい表現を考え、学習課題に沿って説明や発表をしようとしている。	○	○	○	6
	定期考査		－	－	○		○	○	－	1
	3 単元「言葉が開く世界」 【知識及び技能】 言葉には、認識や思考を支えるはたらきがあることを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 文章中の情報を関連付けながら、内容を解釈する。 【学びに向かう力、人間性等】 言葉には認識や思考を支えるはたらきがあることを理解し、考えたことを積極的に発表しようとしている。	・指導事項 「言葉」と「言葉遣い」の役割について具体例とともに理解を深める。 ・教材「言葉遣いとアイデンティティ」 ・一人１台端末の活用　等	－	○	○	【知識及び技能】 言葉には、認識や思考を支えるはたらきがあることを理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 文章中の情報を関連付けながら、内容を解釈している。 【学びに向かう力、人間性等】 言葉には認識や思考を支えるはたらきがあることを理解し、考えたことを積極的に発表しようとしている。	○	○	○	8
	4 単元「話して伝えるⅡ」 【知識及び技能】 敬語表現を意識した言葉遣いができる。 【思考力、判断力、表現力等】 敬語表現が選択される視点を理解する。 【学びに向かう力、人間性等】	・指導事項 相手や場面に応じた敬語表現を選択することができる。 ・教材「待遇表現」 ・一人１台端末の活用　等	○	－	－	【知識及び技能】 敬語表現を意識した言葉遣いができる。 【思考力、判断力、表現力等】 敬語表現が選択される視点を理解している。 【学びに向かう力、人間性等】 積極的に敬語表現を理解し、学習課題に沿って使おうとしている。	○	○	○	6
	定期考査		－	－	○		○	○	－	1
2学期	5 単元「人間と文化」 【知識及び技能】 語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 【思考力、判断力、表現力等】 対比関係を用いながら、日本の水文化に見られる特徴について論じる方法を把握する。 【学びに向かう力、人間性等】 情報を対比させながら展開する評論を粘り強く読み、論理の展開を分析しようとしている。	・指導事項 東西の対比の関係を用いながら、日本の水文化の特徴について論じる方法を把握する。 ・教材「水の東西」 ・一人１台端末の活用　等	－	○	○	【知識及び技能】 語句の量を増やし、語彙を豊かにしている。 【思考力、判断力、表現力等】 対比関係を用いながら、日本の水文化に見られる特徴について論じる方法を把握している。 【学びに向かう力、人間性等】 情報を対比させながら展開する評論を粘り強く読み、論理の展開を分析しようとしている。	○	○	○	8
	6 単元「話して伝えるⅢ」 【知識及び技能】 主張と理由の関係性や妥当性について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 説得力を意識した表現の仕方を理解する。 【学びに向かう力、人間性等】 進んで主張と根拠の理由付けの関係性を理解し、学習課題に沿って使おうとしている。	・指導事項 論理的な表現や説得力のある表現を理解する。 ・教材「論理的な表現」 ・一人１台端末の活用　等	○	○	－	【知識及び技能】 主張と理由の関係性や妥当性について理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 説得力を意識した表現の仕方を理解している。 【学びに向かう力、人間性等】 進んで主張と根拠の理由付けの関係性を理解し、学習課題に沿って使おうとしている。	○	○	○	6
	定期考査		－	－	○		○	○	－	1
	7 単元「社会と人間」 【知識及び技能】 例示などの修辞を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 文章中の情報を相互に関連付けながら、内容を解釈しようとしている。 【学びに向かう力、人間性等】 働くことに対する考えが深まったどうかを進んで振り返り、根拠を挙げて説明しようとしている。	・指導事項 本文中の言葉の意味を考え、筆者が述べる仕事の本質を考察する。 ・教材「人はなぜ仕事をするのか」 ・一人１台端末の活用　等	○	－	○	C 単元「人はなぜ仕事をするのか」 【知識及び技能】 例示などの修辞を理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 文章中の情報を相互に関連付けながら、内容を解釈している。 【学びに向かう力、人間性等】 働くことに対する考えが深まったどうかを進んで振り返り、根拠を挙げて説明しようとしている。	○	○	○	8
	8 単元「書いて伝えるⅠ」 【知識及び技能】 実用的な手紙文の書き方を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 依頼文と案内文の書き方を理解し、実践する。 【学びに向かう力、人間性等】 説明や表現の仕方を工夫して、積極的に依頼文や案内文を書こうとしている。	・指導事項 実用的な手紙文の書き方を理解する。 ・教材「実用的な手紙文の書き方」 ・一人１台端末の活用　等	－	○	－	【知識及び技能】 実用的な手紙文の書き方を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 依頼文と案内文の書き方を理解し、実践する。 【学びに向かう力、人間性等】 説明や表現の仕方を工夫して、積極的に依頼文や案内文を書こうとしている。	○	○	○	6
	定期考査		－	－	○		○	○	－	1
3学期	9 単元「現代と社会」 【知識及び技能】 主張と論拠、個別と一般化など、情報と情報の関係を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 持続可能性について述べた文章を読み、自分の意見や考えを論述する。 【学びに向かう力、人間性等】 持続可能性について考えを深め、積極的に考えをまとめようとしている。	・指導事項 歴史を理解し、筆者が提示する人類と生態系の在り方を考察する。 ・教材「イースター島になぜ森がないのか」 ・一人１台端末の活用　等	－	○	○	【知識及び技能】 主張と論拠、個別と一般化など、情報と情報の関係を理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 持続可能性について述べた文章を読み、自分の意見や考えを論述している。 【学びに向かう力、人間性等】 持続可能性について考えを深め、積極的に考えをまとめようとしている。	○	○	○	5
	10 単元「書いて伝えるⅡ」 【知識及び技能】 意見文とはどういうものか理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 自分の経験の中から意見を導き出せるようになる。 【学びに向かう力、人間性等】 説明や表現の仕方を工夫して、積極的に意見文を書こうとしている。	・指導事項 意見文の書き方を理解し、実践する。 ・教材「社会に対する意見文を書く」 ・一人１台端末の活用　等	－	○	－	【知識及び技能】 意見文とはどういうものか理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 自分の経験の中から意見を導き出している。 【学びに向かう力、人間性等】 説明や表現の仕方を工夫して、積極的に意見文を書こうとしている。	○	○	○	4
	定期考査		－	－	○		○	○	－	1
									合計	70